	FAX回答	表				
!		<u> </u>				
今和元年度から令和3年度まで						
契約金等(割当て)を多く受け取	った年度及びその額につい	いて、以下のと	おり回答	する。	i	
企業名: KMバイオロジクス株式:	<u>会社</u> → 受取の)有無: □ □	有り	☑ 無し		
受取有りの場合、最も多い寄附金	≳·契約金等を受け取った	年度	<u> </u>	当該年度に	こおける受	取額
□ 令和元年度					万円以下	
□ 令和2年度						500万円以下
□ 令和3年度			ل	□ 500	万円超	
【受取額の内訳】						
口寄附金(奨学寄付金含む	♪) □研究契約金	□コンサルタン	小料·指	導料		
□特許権・特許使用料・商権	標権による報酬					
□講演料 □原稿執筆料	斗 □当該企業の株式					
□ その他()				
		·+				
企業名: 一般財団法人阪大微生物	<u>」病研究会</u> → 受取 <i>の</i>)有無: □ □	有り	☑ 無し		
受取有りの場合、最も多い寄附金	⇒・契約金等を受け取った	年度	<u></u>	当該年度に	こおける受	取額
□ 令和元年度		1 .22			万円以下	
□ 令和2年度						500万円以下
□ 令和3年度			ل		万円超	
【受取額の内訳】]	
□ 寄附金(奨学寄付金含む	♪) □研究契約金	□コンサルタン	小料·指	導料		
□特許権・特許使用料・商						
□講演料 □原稿執筆料						
口その他()				
A 311. C			,	_ , .	•	
企業名:第一三共株式会社	→)有無: □ ;	有り	☑ 無し		
		左车	,	ı, =± /= æı,	ートハナフ 立	Un d a
受取有りの場合、最も多い寄附金	党・契利金寺を安け取つに	牛皮] =	当該年度に		以段
□ 令和元年度			-		万円以下	
□ 令和2年度						500万円以下
			<u> </u>	П 200)万円超 1	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む	、) 口 四		人业1. 七	1 本7		
		□コンサルタン	/17个升:打日	守什		
│ □ □ 特許権·特許使用料·商権						
□講演料 □原稿執筆料 □その他(→□当該企業の株式)				
)			J	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取 <i>0</i> .)有無: □ :	有り	☑ 無し		
			_			
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った	年度	<u></u>	当該年度に		取額
□ 令和元年度			}	-	万円以下	
□ 令和2年度						500万円以下
□ 令和3年度			J	□ 500)万円超	
【受取額の内訳】	·					
□ 寄附金(奨学寄付金含む		□コンサルタン	小料·指	導料		
□特許権・特許使用料・商						
┃ □講演料 □原稿執筆料	斗 凵当該企業の株式	、				
┃ その他()				

_企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 ② 令和元年度 ○ 令和2年度 ○ 令和3年度 ○ 令和3年度 ○ ○ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□での他(原稿執筆料、監修料、講演料)
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和6(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
<u>※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において</u> 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
<u>番譲られては川場に加囲される前にめり、当該袋品を開光している正案がら寄附並・失約並等の受取</u> がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□その他(
_企業名:→ 受取の有無: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 8 日
現職 国立成育医療研究センター理事長
氏 名 五十嵐 隆

	FAX回答表			
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに	、最も寄附金	 È:	
契約金等(割当て)を多く受け取	った年度及びその額 について、」	以下のとおり[回答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 令和元年度 ☑ 令和2年度 ☑ 令和3年度 【受取額の内訳】	·契約金等を受け取った年度 	}	当該年度にお 図 50万円 ロ 50万円 ロ 500万	7以下 7超~500万円以下
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商 □ 講演料 ☑ 原稿執筆* ☑ その他(監修料	標権による報酬	サルタント料	·指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有無:	☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 ② 令和元年度 ② 令和2年度 ② 令和3年度	·契約金等を受け取った年度 	}	当該年度にお 図 50万円 ロ 50万円 ロ 500万	7以下 7超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商□ 講演料 □原稿執筆*□ での他(標権による報酬	サルタント料	·指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附会	☆・契約金等を受け取った年度	}	当該年度にお 図 50万円 □ 50万円 □ 500万	7以下 7超~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権・特許使用料・商品を) □ 特許権・特許使用料・商品を) □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(標権による報酬	サルタント料	·指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	口 有り	<u> </u>	
受取有りの場合、最も多い寄附会	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度にお □ 50万円 □ 50万円 □ 500万円	7以下 7超~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ アチの他(サルタント料	·指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 ☑ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 ☑ その他(監修料
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
_企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ ○ 150万円超~500万円以下 □ ○ 1500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 17 日
現職福岡看護大学基礎·基礎看護部門基礎·専門基礎分野教授
氏名 岡田賢司

	FAX回答表			
令和元年度から令和3年度までの3か	・年度において、企業ごとに、	最も寄附金		Y I I
契約金等(割当て)を多く受け取った年	F度及びその額 について、以	下のとおり回	<u>答する。</u>	
企業名: KMバイオロジクス株式会社	→ 受取の有無:	口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約	約金等を受け取った年度		当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料 □原稿執筆料 □	こよる報酬	ナルタント料・	指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究	党会→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約	約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料 □原稿執筆料 □	こよる報酬	ナルタント料・	指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約	約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料 □原稿執筆料 □	こよる報酬	ナルタント料・	指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン株式:	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約	約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料 □原稿執筆料 □	こよる報酬	ナルタント料・	指導料	

_企業名: サノフィ株式会社→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内部】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 500万円超 □ 令和37年度 □ 500万円超 □ 500万円超

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ ○ 1500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において ・家議され及はま想に済済される前におり、火味制品も関発しているの業から実際会、初始会策の展覧
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 8 日
現 職 前JR東京総合病院副院長
氏名 奥山伸彦

	FAX回答表			
, <u></u>				
今和元年度から令和3年度まで				
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及ひその額</u> につい	て、以下のとおり回	3答する。	<u>.</u>
企業名: KMバイオロジクス株式:	会社 → 受取の有	頁無: □ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 □ 令和元年度 □ 令和2年度	・契約金等を受け取った年	:度		円以下 円超~500万円以下
□ 令和3年度			<u> </u>	7 円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商を) □精演料□原稿執筆*□その他(]コンサルタント料	·指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有	頁無: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	€・契約金等を受け取った年	:度	当該年度にお ロ 50万1 ロ 50万1	円以下 円超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む □特許権·特許使用料·商達) □講演料 □原稿執筆料 □その他(]コンサルタント料	·指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の存	頁無: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	ὲ・契約金等を受け取った年	:度	当該年度にお ロ 50万1 ロ 50万1	円以下 円超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む □特許権·特許使用料·商達) □講演料 □原稿執筆料 □その他(票権による報酬]コンサルタント料	·指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有	頁無: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	€・契約金等を受け取った年	:度	当該年度にお ロ 50万1 ロ 50万1	円以下 円超~500万円以下
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商 □ 講演料 □ 原稿執筆*	票権による報酬]コンサルタント料	·指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 請演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 研究契約金□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料□ 原稿執筆料□ さの他(
<u>※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において</u>
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 8 日
現 職 日本大学大学院法務研究科 教授

	FAX回答表		
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに、	最も寄附会	È '
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、以	下のとおり	回答する。
企業名: KMバイオロジクス株式:	会社→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度		当該年度における受取額
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有無:	口 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度 		当該年度における受取額
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(標権による報酬	ナルタント料	·指導料
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	口 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商品 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	口 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】		ナルタント料	·指導料

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: 図 有り □ 無し</u>	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額	-
□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 ☑ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()	
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)	
企業名: □ 有9 □ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 □ 令和元年度 □ 50万円以下 □ 令和2年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 令和3年度 □ 500万円超 □ 500万円超 □ 500万円超	- `
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名: □ 有り □ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度	- •
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 9 日	
現職 東京大学医学部附属病院 小児科	
_氏 名 加藤 元博	

	FAX回答表		
'			
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに、	最も寄附金	.
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、以	下のとおり回	回答する。
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商記 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(標権による報酬	ナルタント料	·指導料
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	€・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商品 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】		ナルタント料	·指導料

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ スの他(

<u>企業名: MSD株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
令和 3 年 11 月 9 日
現職 日本医師会
氏 名

	FAX回答表		
'			
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに、	最も寄附金	.
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、以	下のとおり回	回答する。
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商記 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(標権による報酬	ナルタント料	·指導料
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	€・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商品 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】		ナルタント料	·指導料

_企業名: サノフィ株式会社→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 研究契約金□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料□ 原稿執筆料□ さの他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 15 日
現 職 東大病院 小児科 助教

	FAX回答表			
'		<u>'</u>		
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに	、最も寄附金	··································	Ţ Į
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、以	以下のとおり回	答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 ──────────	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権・特許使用料・商品 □ 請演料 □ 原稿執筆* □ その他(サルタント料・	指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商		サルタント料・	指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	ѝ・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(サルタント料・	指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(サルタント料・	指導料	

_企業名: サノフィ株式会社→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内部】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超 【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 16 日
現 職 愛知県瀬戸保健所 所長
<u>氏名 進谷いづみ</u>

	FAX回答表			
'		<u>'</u>		
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに	、最も寄附金	··································	Ţ Į
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、以	以下のとおり回	答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 ──────────	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権・特許使用料・商品 □ 請演料 □ 原稿執筆* □ その他(サルタント料・	指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商		サルタント料・	指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	ѝ・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(サルタント料・	指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受 □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(サルタント料・	指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
│ □ □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 │ □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ つか3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 8 日
現 職 国立病院機構南京都病院 診療部長
氏 名 德永 修

	FAX回答表			
令和元年度から令和3年度までの3か	年度において、企業ごとに、	最も寄附金		
契約金等(割当て)を多く受け取った年	- 度及びその額 について、以	下のとおり回	<u>答する。</u>	
企業名: KMバイオロジクス株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約日 令和元年度日 令和2年度日 令和3年度日 つ	的金等を受け取った年度		当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	、 ~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料 □原稿執筆料 □	よる報酬	・ルタント料・:	指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物病研究	咒会→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約日 令和元年度日 令和2年度日 令和3年度日 つ	的金等を受け取った年度	}	当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	、 ~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料 □原稿執筆料 □	よる報酬	・ルタント料・	指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約日 令和元年度日 令和2年度日 令和3年度日 令和3年度	的金等を受け取った年度		当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	、 ~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料 □原稿執筆料 □	よる報酬	・ルタント料・	指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン株式会	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約日 令和元年度日 令和2年度日 令和3年度日 令和3年度	的金等を受け取った年度	}	当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	、 ~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □特許権·特許使用料·商標権に □講演料 □原稿執筆料 □ □その他(よる報酬	・ルタント料・	指導料	

_企業名: サノフィ株式会社→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料·指導料□特許権·特許使用料·商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コ 令和元年度 コ 50万円以下 コ 令和3年度 コ 500万円超~500万円以下 コ つか3年度 コ 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□寄附金(奨学寄付金含む)□研究契約金□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料□原稿執筆料□その他(
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○
【受取額の内訳】
令和 3 年 11 月 9 日
現 職 大阪経済大学教授
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·

	FAX回答表			
令和元年度から令和3年度まで		-に	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	7
契約金等(割当で)を多く受け取				
12			: <u></u>	_i
企業名: KMバイオロジクス株式	<u>会社 →</u> 受取の有領	無: ☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 ② 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度	☆・契約金等を受け取った年月		当該年度における ② 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権·特許使用料·商品) □ 講演料 ☑ 原稿執筆* □ その他(コンサルタント料・	指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有領	無: ☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	è·契約金等を受け取った年月		当該年度における 図 50万円以下 口 50万円超~ 口 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権·特許使用料·商品 □ 講演料 □ 原稿執筆*□ での他(監修料	標権による報酬	コンサルタント料・	指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有領	無: ☑ 有り	□ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金 ② 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度	☆・契約金等を受け取った年月		当該年度における □ 50万円以下 ☑ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権・特許使用料・商品を) は □ 原稿執筆* □ その他(コンサルタント料・	指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有領	無: 口 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	☆・契約金等を受け取った年月		当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】		コンサルタント料・	指導料	

_企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 ☑ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 ② 令和元年度 ○ 令和2年度 ○ 令和3年度 ○ 令和3年度 ○ ○ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 ☑コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬☑講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 ② 令和元年度 ※デンカ生研株式会社にて受取 □ 令和2年度 □ 令和3年度 【受取額の内訳】 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 ☑ コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 ☑ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
<u>企業名:日本ビーシージー製造株式会社</u> → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□満演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
│ □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 │ □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り 図 無し</u>
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 研究契約金□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料□ 原稿執筆料□ さの他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む)□ 研究契約金□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料□ 原稿執筆料□ 書演の他(
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 9 日
現 職 川崎医科大学 小児科学 教授
氏名 中野 貴司

	FAX回答表			
'				
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに	、最も寄附金	<u>-</u>	1
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、」	以下のとおり回	回答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 ─────────		当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(サルタント料・	·指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 		当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商		サルタント料・	指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	҈∵契約金等を受け取った年度	}	当該年度におけるst □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	•
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権·特許使用料·商記 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(サルタント料・	·指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ その他(サルタント料・	指導料	

_企業名: サノフィ株式会社→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コー 令和元年度 コー 50万円以下 コー 令和2年度 コー 500万円超~500万円以下 コー 令和3年度 コー 500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
_企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式
 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(○文報名: ○受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □令和元年度 □令和元年度 □令和3年度 □令和3年度 □ 令和3年度 □ ○分の万円超
 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(○ 受取の有無: □ 有り □ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 30 円 無し □ 当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円以下 □ 50万円以下
□特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 50万円以下 □令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □令和3年度 □ 500万円超~500万円超 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式
□特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他(企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 50万円以下 □令和元年度 □ 50万円超~500万円以下 □令和3年度 □ 500万円超~500万円超 【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式
□特許権・特許使用料・商標権による報酬 □講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式 □その他() 企業名: → 受取の有無: □ 有り □ 無し 受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 行動・回転で見からである。 □ 50万円以下 □ 令和3年度 □ 行動・日本でにおける受取額 □ 50万円以下 □ 500万円以下 □ 500万円超

	FAX回答表			
			•	
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごと	に、最も寄附る	 金・	
契約金等(割当て)を多く受け取				
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無	無: □ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附会	È·契約金等を受け取った年度		当該年度にお □ 50万F □ 50万F □ 500万	9以下 9超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆* □その他(標権による報酬	ンサルタント料	··指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	」病研究会→ 受取の有無	無: □ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附会	·契約金等を受け取った年度		当該年度にお □ 50万F □ 50万F □ 500万	9以下 9超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆* □その他(ンサルタント料	··指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無	無: □ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附会	☆・契約金等を受け取った年度	}	当該年度にお □ 50万F □ 50万F □ 500万	9以下 9超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆* □その他(ンサルタント料	··指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無	無: □ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附会 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度	会·契約金等を受け取った年度	}	当該年度にお □ 50万F □ 50万F □ 500万	9以下 9超~500万円以下
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含も □特許権·特許使用料·商品 □講演料 □原稿執筆料	標権による報酬	ンサルタント料	··指導料	

_企業名: サノフィ株式会社→ 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: ☑ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他(
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名:日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料·指導料□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料·指導料 □ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

<u>企業名: MSD株式会社</u> → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ ○ 1500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において - 露議され及は末根に済済される前になり、光味制品を開発しているの業から実際会、初約会等の展開
審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 15 日
現 職 東京女子医科大学小児科 臨床教授
氏名 平澤恭子

	FAX回答表		
'			
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに、	最も寄附金	.
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、以	下のとおり回	回答する。
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商記 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(標権による報酬	ナルタント料	·指導料
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	€・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商品 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】		ナルタント料	·指導料

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ スの他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。 (受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】
令和 3 年 11 月 10 日
現 職 民間企業(*利益相反に該当しないことを確認済)
氏名 広松恭子

	FAX回答表		
'			
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに、	最も寄附金	.
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、以	下のとおり回	回答する。
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商記 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商品) □講演料 □原稿執筆*□その他(標権による報酬	ナルタント料	·指導料
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	€・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商品 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(ナルタント料	·指導料
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金	·契約金等を受け取った年度	}	当該年度における受取額 □ 50万円以下 □ 50万円超~500万円以下 □ 500万円超
【受取額の内訳】		ナルタント料	·指導料

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度
企業名: デンカ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額
□ 特許権·特許使用料·商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ スの他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取 がある場合は、以下に記入してください。
(受取がない場合でも「現職」及び「氏名」の欄は必ず記入してください。)
企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □ コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他()
_企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 18 日
現職 福岡市社会福祉事業団 事務局主幹(医療主幹)
<u>氏 名 宮﨑千明</u>

	FAX回答表			
'				
令和元年度から令和3年度まで	の3か年度において、企業ごとに	、最も寄附金	<u>-</u>	1
契約金等(割当て)を多く受け取	<u>った年度及びその額</u> について、」	以下のとおり回	回答する。	
企業名: KMバイオロジクス株式	会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 ─────────		当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む□ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆* □ その他(サルタント料・	·指導料	
企業名: 一般財団法人阪大微生物	病研究会→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È·契約金等を受け取った年度 		当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
□ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権·特許使用料·商		サルタント料・	指導料	
企業名: 第一三共株式会社	→ 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	҈∵契約金等を受け取った年度	}	当該年度におけるst □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	•
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む□特許権·特許使用料·商記) □講演料 □原稿執筆* □その他(サルタント料・	·指導料	
企業名: グラクソ・スミスクライン	株式会社 → 受取の有無:	□ 有り	☑ 無し	
受取有りの場合、最も多い寄附金	È・契約金等を受け取った年度	}	当該年度における □ 50万円以下 □ 50万円超~ □ 500万円超	
【受取額の内訳】 □ 寄附金(奨学寄付金含む □ 特許権・特許使用料・商品 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ チの他(サルタント料・	指導料	

企業名: サノフィ株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
企業名: 武田薬品工業株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ その他(
_企業名: デンカ株式会社
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(
※令和2年4月1日に、デンカ株式会社はデンカ生研株式会社を吸収合併しています。 令和2年4月1日以前、デンカ生研株式会社から寄付金をお受け取りになっていた場合、 その内容も併せてご記載お願い致します。
企業名: 日本ビーシージー製造株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
企業名: ファイザー株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料 □ 特許権・特許使用料・商標権による報酬 □ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式 □ その他(

企業名: MSD株式会社 → 受取の有無: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金·契約金等を受け取った年度 当該年度における受取額 コー 令和元年度 コー 50万円以下 コー 令和3年度 コー 500万円超~500万円超
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
<u>※上記10社以外で、調査審議されるワクチンと同じ効能・効果を有する製品が薬事分科会等において</u> 審議され又は市場に流通される前にあり、当該製品を開発している企業から寄附金・契約金等の受取
は とれて は
企業名: □ 有り ☑ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
□ 寄附金(奨学寄付金含む) □ 研究契約金 □コンサルタント料・指導料□ 特許権・特許使用料・商標権による報酬□ 講演料 □ 原稿執筆料 □ 当該企業の株式□ その他()
_企業名: □ 有り □ 無し
受取有りの場合、最も多い寄附金・契約金等を受け取った年度 □ 令和元年度 □ 令和2年度 □ 令和3年度 □ 令和3年度
【受取額の内訳】 □寄附金(奨学寄付金含む) □研究契約金 □コンサルタント料・指導料□特許権・特許使用料・商標権による報酬□講演料 □原稿執筆料 □当該企業の株式□その他(
令和 3 年 11 月 16 日
現 職 済生会明和病院なでしこ 施設長
氏名 山川 紀子